

▼吹田産業フェアが開催されました！



topics

◎吹田のいいところ見てきました！

チャレンジショップゆめちか

◎連載コラム『経営のはなし』

「アフターコロナの時代を生き抜くために」

◎チェックしましたか？

吹田市中企業等チャレンジ補助金

キャッシュレス決済ポイント還元事業

etc



3年ぶりの吹田産業フェアでは多くの方にご来場いただきました！



吹田市役所地下1階チャレンジショップゆめちかに 「クレープ・ガオー」がオープンしました！

吹田市では、飲食店の開業を目指す個人を支援するための施策として、市役所の地下1階にある喫茶室の跡地をチャレンジショップゆめちかとして活用しています。チャレンジ期間は約1年間で、4月1日より8期生の店舗「クレープ・ガオー」がオープンしました。



出店者の駒井弥華さんは、好物のクレープをメイン商品にしたお店を持ちたいと思い、チャレンジショップに応募しました。

看板メニューは日替わり弁当（600円）と、クレープ（500円～）です。クレープは、もちもちとした触感の生地や、軽くて優しい甘さのバターやホイップクリームにこだわっています。「来ていただけるお客様に少しでも満足していただけるよう頑張ります。」と駒井さん。

市役所にお越しの際は、是非、お立ち寄りください！！

【営業期間】

令和4年4月1日～令和5年2月中旬

【営業日】

月曜日～金曜日（祝・休日は除く。）

【営業時間】

11：30～16：30（ラストオーダー・16：00）

・ランチタイム／11：30～14：00

・カフェタイム／14：00～16：30

MENU

ランチタイム

日替わり弁当

600円

カフェタイム

クレープ

500円～

ドリンク（珈琲、紅茶、ジュース）

300円

日替わり弁当



クレープ



クレープはお皿での提供はしておりません。イメージ図になります。



チャレンジショップゆめちかとは



吹田市役所本庁舎中層棟地下1階にある喫茶室跡を、起業家のためのチャレンジショップ（通称「ゆめちか」）として活用しています。出店者が本格的に街で飲食業を開業する前段階として、試験的に店舗を運営することにより、起業家のための学び、実践、成長の場として利用します。それにより、起業家育成を図るとともに、本市の特性である開業率の高さ、チャレンジャーを応援するというまちのブランドをPRし、地域経済の活性化に資することを目的としています。

問合せ先：吹田市役所 地域経済振興室 TEL：06-6170-2370 FAX：06-6384-1292



吹田産業フェアが開催されました!!

3年ぶりとなる第37回吹田産業フェアがメイシアターといずみの園公園において開催されました。商業祭、農業祭をはじめ、花と緑のコーナー、友好交流都市など35事業所・団体に出展していただきました。新型コロナウイルス感染症の影響により規模を縮小しての開催となりましたが2日間で約13,000人のご来場をいただき、賑わいました。当日はいずみの園公園での音楽イベントや、吹田商工会議所青年部による時代のニーズを反映した廃材を利用したハンガー作り「廃材リベンジャーズ」、健康に関する講演・健康イベントなども大変な人気でした。



☆ご参加いただきました市内事業者様、ご来場いただいた皆様、ありがとうございました☆

////////////////////
吹田市
旭通商店街も
掲載中!!
////////////////////

大阪府商店街魅力発見サイト

「ええやん!大阪商店街」

~「こんな素敵な商店街あったんや!今度行ってみよ!」~

大阪府では、万博開催を見据え、コロナ禍でも頑張る商店街や店舗の魅力を発信するポータルサイト「ええやん!大阪商店街」を7月1日に開設しました。楽しいイベント情報や特集など、情報もりだくさん!お得なキャンペーン情報なども随時更新していきます。今まで知らなかった商店街、地元の商店街の新たな一面など、素敵な出会いのきっかけに、「ええやん!大阪商店街」をぜひご覧ください。

<http://osaka-shotengai-info.com/>

「ええやん!大阪商店街」



©2014 大阪府もずやん

(問合せ先)

大阪府商工労働部中小企業支援室商業・サービス産業課
商業振興グループ

受託事業者 (株)産経アドス内

「大阪府商店街店舗魅力向上支援事業事務局」

住所 〒556-0017

大阪市浪速区湊町2-1-57 難波サンケイビル

電話番号 06-6636-1034 FAX番号 06-6636-1489

アフターコロナの時代を生き抜くために

新型コロナウイルスの収束は、未だはっきりとは見えてきてはいませんが、2年以上に渡るコロナ禍という長いトンネルを抜け、経営者のみなさんはアフターコロナの時代を見据えた、次の経営戦略をどうすべきか、頭を悩まされていることと思います。

■スペイン風邪

人類はこれまで幾度もパンデミックに見舞われてきました。コロナはしばしば“スペイン風邪”と比較されてきました。余談になりますが、スペイン風邪は日本においては1918（大正7）年8月～1921（大正10）年7月までの3年間に渡り3度の感染の波があり、全患者数23,804,673人、全死者388,727人（致死率1.63%）に上ったと記されています。一方コロナはといいますと、あくまで現段階での数値にはなりますが、感染確認数9,332,467人、死亡者数31,281人（致死率0.34%）（令和4年6月30日NHK特設サイト「新型コロナウイルス」より抜粋）とスペイン風邪に比べると、かなり低い数値となっています。少なくとも医療の進歩つまりはワクチン接種が、感染拡大防止に大いに寄与しているものと推察されます。

歴史から得られる教訓が何かないかと、スペイン風邪が流行した際の、世の中の変化や対処法を学ぶ経営セミナーが活況だといいます。

■外部環境の変化について

アフターコロナの時代はどうなるのか。メディアでは、人々の考え方も行動も変わる、コロナ前と完全に同じにはならないといった論調が目立っていて、不安を煽っているような気がします。では経営者であるみなさんは、どのようなことから考えていったらよいのでしょうか？

抽象的な表現になってしまいましたが、まずは外部環境がどう変化したのか、なお一層“五感”を研ぎ澄ませ、つばさに観察していただきたいと思います。コロナがなかったとしても、これまでも外部環境は

常に変化してきました。一企業や個人がどんなに抗っても、外部環境の変化を止めることはできません。そして企業や店は、変化に対応していかないと生き残ってはいけません。今回のコロナ禍はその変化のスピードが、急速で予想不可能なものでした。

■オンラインの普及

では、みなさんにとって身近なもので、コロナ禍における外部環境の変化を考えてみたいと思います。思い浮かぶのは、オンラインの普及が進んだことではないでしょうか。事業者へ支給された持続化給付金等、様々な給付金申請からワクチンの予防接種の予約まで、申込みの手段の大半がオンラインになりました。（一部、申請のためのサポートセンター等が設置はされてはいましたが）これまでITは苦手だからと、オンラインを敬遠していた中高年層も、対応せざるを得ない状況に陥りました。結果として中高年層であっても、ITの利便性を実感するとともに抵抗感が薄れたきっかけになったものと推察されます。

また、オンラインに関連し「キャッシュレス決済」の浸透にも目を見張るものがありました。実はコロナ禍以前より、国は消費税の増税対策の一つとして「キャッシュレス決済」を普及させようと様々な施策を打ってきましたが、成果はいまひとつでした。それが今では、キャッシュレス決済の方が多数派になりつつあります。中高年層の方でも現金派は確実に減ってきています。カード決済を導入していない店舗が、アラブの大富豪が爆買いしてくれるというビッグチャンスに逃すというCMがありますが、ありえない話ではないところまできているわけです。

ここまでオンラインが浸透した世の中になった今、事業者としてこの変化への対応策は、何かしら講じなければならないでしょう。

■チャレンジしたいDX化

このようなアフターコロナの時代で戦うみなさんには、ぜひ自社のDXⁱ化というものを意識していただきたいと思います。ひと昔前は「攻めのIT」と呼ばれていたものです。DX化というと、つい大企業のやること、最先端な技術などと考えてしまいがちですが、ITを単なる効率化の道具として使うのではなく、その一歩先の、IT活用が生み出す“新たな価値”を考えてデジタル技術を活用していきましょうということです。

「いやいやそんなことはできない」と思われるかもしれませんが、日頃のやり方をちょっとだけ変えることで、考え方もきっと変わっていくと思います。

例えば前述したキャッシュレス決済導入を検討するとします。現金のやりとりがないので手間が減ったというだけなら、これはDXのD、つまり効率化止まりです。余剰時間で顧客と対話し、新たなニーズを探ってみようというならばDX化を意識しているということです。

また最近ではSNS（Instagram、Twitter、YouTube等）を使った店舗PRを行っている個店が増えています。言うまでもありませんが、SNSのユーザーは世代を問わずどんどん増加していますし、あまりお金をかけずに、すぐにでも取り組めることのひとつです。情報発信は店舗経営の多忙な中、労力がかかる作業ではありますが、つい発信することだけに一生懸命になってはいないでしょうか。これからはDX化を意識し、発信のタイミングを考える、あるいは投稿によるフォロワーの反応を観察し、品揃えや新商品開発に生かすという意図を持って行ってください。

■最後に

私自身はこれまで多くの事業者の方と関わってきましたが、事業を継続されてきた方は、何らかの「強み」をもっておられます。そして「強み」は、かならずコロナ禍を抜け出す光明となります。一緒に考えてみたいと思っていただけましたら、ぜひ商業相談にお越しください。お待ちしております。

ⁱ DXとはDigital Transformation（デジタルトランスフォーメーション）の略称であり、進化したITを普及させることで人々の生活をより良いものにしていく変革のこと

※経済産業省

参考文献・資料

- ・内務省衛生局編『流行性感冒』『スペイン風邪』大流行の記録2008年09月刊 東洋文庫
- ・NHK特設サイト「新型コロナウイルス」令和4年6月30日アクセス
<https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/data-all/>

■筆者プロフィール■

吹田市商業相談員 **立石 千香氏**

（中小企業診断士／特定社会保険労務士／キャリアコンサルタント）



大阪府内の商工会議所で経営指導員として10年間従事。2020年中小企業診断士登録、MBA（経営管理修士）取得。社会保険労務士としても20年の経験あり。

<コメント>

中小企業の経営者のみなさまの目線に合わせた支援ができることが私の強みです。中小企業施策なども上手に活用しながら、御社が成長するためにはどうしたらよいのか、一緒に知恵を絞っていきましょう！働き方改革など労務関係のご相談もお気軽にどうぞ。

◇◇◇ 立石先生の商業相談 ◇◇◇

吹田市では商業の経営に関することについての相談を実施しています。無料ですのでお気軽にご利用ください。

商業相談日

- ・庁内相談（市役所市民総務室 中層棟1階105番窓口）
…毎月第3木曜日
午後1時～午後5時
- ・庁外相談（巡回相談）
…毎月第2・4木曜日
午後1時～午後5時

相談は予約制で、相談時間は30分～1時間程度です。相談を希望される方は地域経済振興室までご連絡ください。

《事業者向けの支援制度》



吹田市中小企業等チャレンジ補助金

《新分野展開や生産性向上などに前向きに取り組む事業者を支援します。》

対象となる取組

①新分野展開 ②業種・業態転換 ③業務体制改善・生産性向上 ④働き方改革 ⑤事業継続力強化

対象者 次の要件を全て満たす中小企業等（個人事業主を含む。）

- ① 市内に主たる事業所を有していること。
- ② 創業後1年以上の事業実績があること。
- ③ 市町村民税の滞納（不申告を含む。）をしていないこと。 など



補助対象となる経費

- A 事業計画策定…事業計画の策定に伴う、認定経営革新等支援機関等の専門家への謝金
B 設備投資…機械装置やシステム構築等、設備の導入に伴う費用

※いずれも諸条件あり。詳細はホームページに掲載している募集要項をご確認ください。



補助金額等

【補助率】 補助対象経費の2 / 3 【上限額】 A：20万円、B：200万円



申請期限

令和5年2月28日（火）まで（エントリーは令和4年12月23日（金）まで）。

※交付申請の前に、取組内容や経費等の審査を行います。まずはメールでエントリーシートを提出してください。

取組内容・補助金活用の事例

1	製造業	【業務体制改善・生産性向上】 工業用製品の設計・加工業。先端設備等導入計画に基づき、最新鋭の設備を導入。業界最先端の高精度スライス加工が可能になり、高品質な製品の短納期対応と生産性向上を実現した。
2	建設業	【事業継続力強化】 自然災害時の想定や、感染症等へ備えるため、専門家に事業継続力強化計画の策定を依頼し、国の認定を受けた。リスク管理にとどまらず、取引先からの信頼性向上や、業務体制の見直しによる経営力強化を図った。
3	小売業	【業務体制改善・生産性向上】 コピー機関連商品を販売。全て手作業で梱包・出荷しており、社員の高齢化にも伴って、負担軽減が課題であった。自動梱包機を導入し、作業の大幅な効率化と時間外労働削減を行った。
4	情報通信業	【新分野展開】 新型コロナウイルスの影響で既存事業の売上が激減した。事業のノウハウを活かし、今後成長の見込まれるドローンを導入。それを活用したインフラ点検事業に新規参入し、売上向上を図る。

問合せ先

吹田市都市魅力部地域経済振興室 中小企業等チャレンジ補助金担当

TEL：06-6170-7217

MAIL:challe-hojo@city.suita.osaka.jp



キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施します!!

吹田市では、コロナ禍における物価高騰等による影響を受ける市民及び商業者に対し、キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施することで、生活者支援及び商業の活性化を図ります。

キャンペーン概要

キャンペーン期間中、市内対象店舗において対象キャッシュレス決済を利用して、商品・サービス等を購入・利用された方に支払金額の最大30%のポイント還元を行います。

・期間中の付与上限：7,000円相当（1決済事業者あたり）

キャンペーン期間

令和4年10月17日（月）から令和4年12月16日（金）

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、中止又は期間が短縮されることがあります。

対象決済事業者

未定（決まり次第吹田市ホームページ等に掲載します。）

キャンペーン対象店舗の要件

- ・吹田市内に事業所を有しており、商品、サービス等を消費者に提供する店舗であること。
- ・中小企業者（中小企業基本法第2条の規定に基づく中小企業者をいう。）であること。
- ・対象キャッシュレス決済事業者の決済手段を導入していること。
- ・新型コロナウイルス感染症防止対策を十分に行っている店舗であること。

※新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく国・大阪府の要請に従わないなど新型コロナウイルス感染症防止対策を十分に行っていない場合は、対象外とする場合があります。

※風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に関する法律で定める「性風俗関連特殊営業」、及び当該営業に係る接客業務受託事業を営む者は対象外となります。

吹田市内の事業者を対象にキャッシュレス決済導入の経営上のメリットや利用方法等について説明会を開催します。

- ・8/25(木) 午前 勤労者会館 大研修室（2）
- ・8/26(金) 夜間 千里市民センター 多目的ルーム
- ・9/6(火) 夜間 勤労者会館 大研修室（2）
- ・9/8(木) 午前 千里山コミュニティセンター 多目的ホール

※詳細は、決まり次第吹田市ホームページ等でご案内します。

●キャンペーン概要

吹田市ホームページをご参照ください。

https://www.city.suita.osaka.jp/home/soshiki/div-toshimiryoku/chiikikeizai/shoukougyou/_115198.html

ホームページはこちら



問合せ先

吹田市都市魅力部地域経済振興室 商業担当

TEL:06-6170-2370

MAIL:sanro_s@city.suita.osaka.jp



就労体験事業（JOBトレ）受入協力事業所を募集しています！

未就労者やニート、障がい者等、就労経験が乏しい人の「働くことへの一步」を応援する、就労体験事業の実施に際し、受入協力事業所を募集しています！！



対 象

未就労者や障がい者等、就労経験が乏しい求職者を雇用する意向がある企業

受入期間

1日 最大8時間まで、最大5日間

実施時期

10月～11月（日程は相談に応じます）

謝 礼 金

1人1日当たり 最大5000円

保 険

就労体験者は傷害・賠償責任保険に加入します（市負担）

詳 細

QRコードよりホームページをご覧ください

申 込 み

JOBナビすいた 無料職業紹介所へ電話・FAX

【住 所】吹田市昭和町12-1 勤労者会館
（アスワーク吹田）3階

【電 話】06-6170-8972

【F A X】06-6170-6800

【開館時間】11：00～19：00

【休館日】第1水・第2～第5土・日・祝・年末年始

ホームページはこちら





貴社の福利厚生、おまかせくだサイ!!!

吹田市 勤労者福祉共済

＜ 対 象 ＞
市内の会社、お店、
自営業者など

＜ 会 費 ＞
1人月額700円！
（半額以上を事業主が負担）

＜ 内 容 ＞

- ◇ 祝金、見舞金などの給付金
- ◇ スポーツ観戦レジャー施設お食事券などの斡旋

お得だよ♪



★ くわしくは、お気軽にお問合せください ★

勤労者福祉共済事務局（吹田市役所3階 地域経済振興室内）

〒564-8550 吹田市泉町1-3-40

TEL 06-6384-1365 FAX06-6384-1292